

第2回地域連携推進部会 協議シート

豊かな人間性

挑戦する意欲

持続可能な社会を担う力

《これからの社会をたくましくしなやかに生き 活躍することのできる力を育むために》

1 学校祭見学

第63回野高祭の閉会式の様子をご覧いただいた。

参加いただいた3名の委員（福沢部会長、数馬田委員、塩山委員）により、生徒の印象などについて感想交流をいただいた。リーダーの育成が課題という話題について、準備段階から他校の学校祭を視察させるのはどうかなどご意見をいただいた。

2 協議

探究学習の充実と地域連携推進部会の役割について協議を行った。

カタリバの取組など今年度新たに取り組んでいる活動について、そのねらいと今後、成果として期待しているなどについて、学校から説明をするとともに、生徒の取組を参観する機会づくりについて意見交換を行った。

参加いただいた委員からは、「単発に総合的な探究の時間の授業を参観するより、日常の授業とのつながりも把握する必要があることから、通常授業とセットで参観した方が、今後の部会の関わりのヒントが見いだしやすい。」「例えば、取組上の課題や要因は先生方など学校の内部よりも、外部の視点からの方が見つけやすいのでは。」「小学校や中学校からの総合的な学習の時間からの接続の視点が必要ではないか」など意見をいただき、平日の午後、通常授業1時間、総合的な探究の時間1時間、その後、部会を開催する流れで、授業参観とセットで部会を開催できないか準備することを確認した。（生徒サポート部会でもそのような機会を必要としていることから、同時開催も視野に検討したい。）

その他、地域連携の視点から、避難訓練など地域と共同で実施したり、生徒が自分たちで避難誘導したり、主体的に取り組める訓練を考えてみたらよいのではないかという意見もいただいたので、また機会を見て、検討や審議することを確認した。

3 年間のスケジュール

第2回：9月5日（木）

第3回：未定

○ 次回の部会 開催日程 9月5日（木）運営協議会前に開催

活動のねらい

会	活 動 内 容
地域連携推進部会	・ 本校が育成を目指す資質・能力について、地域と共通理解を図ると共に、地域と教職員が協働しながら効果的な教育活動の在り方等について助言や支援を行う。 ・ 生徒の探究的な学びの推進のため、野幌高校コンソーシアムとの円滑な連携を促進するための助言や支援を行う。 ・ 生徒が自己の適性を理解し、進路及び自己実現するための活動について助言や支援を行う。

